

責任施工・長期性能保証

マスチック高耐候性超低汚染形改修工法

# マスチックNANO



全国マスチック事業協同組合連合会

# マスチックNANO

艶消し仕上げ

超低汚染

高耐候性

超微粒子シリカを内包した超微細なシリコン樹脂エマルジョンにより、シリコン樹脂塗料の高耐候性と超低汚染を両立させた次世代型外装用塗料です。3分艶ありの落ち着いた仕上がりで長期間色あせず、汚れにくい塗膜が持続します。

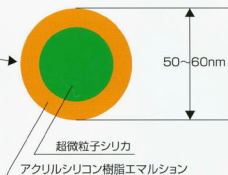
## マスチックNANO造膜機構

【塗膜拡大図】



これまでのエマルジョン樹脂とは違い、ナノレベルの超微細な粒子が緻密に配列しますので均一でかつ非常に強い塗膜が形成されます。

【樹脂拡大図】



樹脂は、無機系の超微粒子シリカを内包していますので乾燥した塗膜は無機塗料と同等の性能をはっします。

## マスチックNANOの用途

- マスチック塗材・アクリルリシン・吹付けタイル等の建築仕上げ塗材の改修
- サイディングボード等の窯業系建材の改修

## マスチックNANOの特長

艶消し仕上げ

3分艶ありの塗膜は高級感漂う落ち着いた仕上がりになります。

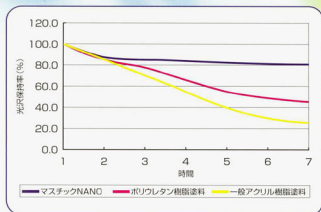
超低汚染

内包されている超微粒子シリカが緻密に配列することにより親水性の塗膜が形成され、セルフクリーニング機能が働き、長期間汚れにくい塗膜を保持します。

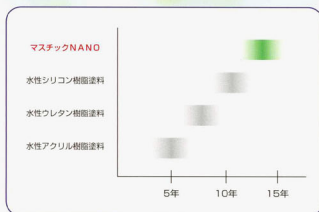
高耐候性

アクリルシリコン樹脂が長期間色あせず、美観を保持します。

## 促進耐候性試験



## 耐用年数比較



## 塗料性状及び塗膜性能

### ●塗料性状

光沢 (60度鏡面光沢)	10~20
不揮発分 (%)	54~60 (無機率70%)
比重	1.25~1.4
粘度 (mPa·s) (20℃)	900~1500

### ●塗膜性能

試験項目	試験方法、規格	結果	
付着性	2mm碁盤目カットセロテープ剥離	100/100	
耐水性	JIS K 5660	合格	
耐アルカリ性	JIS K 5660	合格	
耐温水性	50℃温水 浸漬 24h	合格	
耐沸騰水性	沸騰水 浸漬 2h	合格	
温冷繰り返し性	JIS K 5660 10サイクル	合格	
凍結融解性	水浸漬 -20℃ 16h→20℃ 8h 10サイクル	合格	
促進耐候性	スーパーUVテスト720h	光沢保持率	70%以上
耐汚染性	屋外暴露 (大阪市内)	△L	2.0以下

## 改修塗装仕様

工程	使用塗料	調合割合 (kg/缶)	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶)	塗装間隔 (20℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物 (ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類) をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄で丁寧に除去し、充分に乾燥させる。								
下塗り	マスチックNANOシーラー 15kg	既調合	ローラー 刷毛	1	0.1~0.15	100~150	—	2h以上	—
中塗り	マスチックNANOフィラー 16kg	0.5~0.8 (清水)	砂骨ローラー 中毛カールローラー	1	0.8~1.2	13~20	—	5h以上	—
					0.6~1.3 (清水)	32~53			
上塗り	マスチックNANO 15kg	0~0.8 (清水)	ローラー 刷毛	2	0.14~0.18	42~53	2h以上	—	24h以上

※塗付量には清水は含まれておりません。

※塗付量は条件 (旧塗膜の劣化状況、旧塗膜のテクスチャー/パターン等) により増減します。

## 注意事項

- 使用前には十分に攪拌してください。
- 塗り面積は、素材・形状・塗装方法・色及び環境等によって異なります。
- 塗装間隔時間は標準であり、立地条件や気象条件により異なります。
- 冬季5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときには乾燥不良を起こすことがありますので施工は避けてください。
- 排水溝には捨てないでください。
- 保管は直射日光を避け、冬季には凍結をさせないよう3℃以上の室温で保管ください。
- エアレス塗装の場合、塗料の飛散に特に注意してください。
- 小分けして塗装に使用したシーラーは元の石油缶に戻さないでください。
- フタを開けたまま放置すると、皮張りや増粘する場合がありますのでこまめにフタ、又はキャップをしてください。
- 出荷後出来るだけ早い時期にご使用ください。
- 詳しくはMSDSをご参照ください。

## 商品構成及び荷姿

マスチックNANOシーラー	15kg
マスチックNANOフィラー	16kg
マスチックNANO	15kg



国土交通大臣認可 長期性能保証事業 明日の建築仕上げ事業を拓く!!

## 全国マスチック事業協同組合連合会

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町19-22 TEL.03(3496)3861 FAX.03(3496)6747  
URL : <http://www.mastic.or.jp> E-mail : [info@mastic.or.jp](mailto:info@mastic.or.jp)

- 北海道マスチック事業協同組合(北海道全域)  
〒064-0808 札幌市中央区南8条西9条1030  
TEL.011(563)0847 FAX.011(563)0847
- 東北マスチック事業協同組合(宮城・青森・岩手・秋田・山形・福島)  
〒983-0865 仙台市宮城野区元寺小路221番地(サイビル)  
TEL.022(299)6219 FAX.022(299)6468  
E-mail : [tohoku-mastic@h9.dion.ne.jp](mailto:tohoku-mastic@h9.dion.ne.jp)
- 関東マスチック事業協同組合(東京・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・新潟・山梨・長野)  
〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町19-22(塗装会館)  
TEL.03(3496)3861 FAX.03(3496)6747  
E-mail : [info@mastic.or.jp](mailto:info@mastic.or.jp)
- 中部マスチック事業協同組合(愛知・富山・石川・福井・岐阜・静岡・三重)  
〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目13-4  
TEL.052(202)1498 FAX.052(204)1352
- 近畿マスチック事業協同組合(大阪・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山)  
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-8-9(大阪塗料会館)  
TEL.06(6263)1108 FAX.06(6263)4655  
E-mail : [mastic@pearl.ocn.ne.jp](mailto:mastic@pearl.ocn.ne.jp)
- 中国・四国マスチック事業協同組合(広島・鳥取・島根・岡山・山口・徳島・香川・愛媛・高知)  
〒730-0051 広島市中区大手町1-1-10(大手町1番ビル)  
TEL.082(246)3232 FAX.082(242)7254  
E-mail : [mastic@titan.ocn.ne.jp](mailto:mastic@titan.ocn.ne.jp)
- 九州マスチック事業協同組合(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-17(第6岡部ビル7F)  
TEL.092(483)0123 FAX.092(483)3591  
E-mail : [LEL00416@nifty.ne.jp](mailto:LEL00416@nifty.ne.jp)